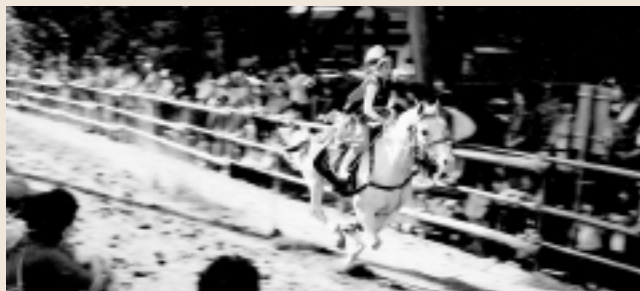


Art gallery

ギャラリー



三河の若武者 (写真)

中日写真協会安城支部
作野写楽・四季の風
小木曾 和巳さん



砥鹿神社(宝飯郡一宮町)春の例祭に奉納される流鏝馬(やぶさめ)です。この馬に乗る武者は小・中学校の少年たちで、金銀の蒔絵を施した馬具を着け右手に鞭、左手に五色の布引をなびかせて疾走する姿は勇壮にして華麗です。

Network

市民伝言板

※掲載を希望する人は
広報広聴係へ。締め切
りは概ね発行日の1か
月前です。

催しもの

■スキー映画会

市スキー連盟と中日スキー友の会が開催します。
とき▶11月9日(日)午後6時
ところ▶市民会館 問い合わせ▶
和田スポーツ(☎97)0279)

■劇団銅鑼公演会

少年事件を題材とした演劇を通して、少年問題を考えましょう。
とき▶11月12日(日)午後2時
ところ▶市民会館 演目▶Big brother 入場料▶一般▶1000円、学生▶500円(高校生以下は無料チケットを配布) 問い合わせ▶愛知県弁護士会西三河支部(岡崎市/☎0564)54)9449)

■第18回むつみ会手作り作品即売展示会

売上の一部を善意銀行へ寄付します。
とき▶11月18日(日)・19日(日)午前10時~午後4時
ところ▶市民

会館 問い合わせ▶吉田有子さん(日の出町/☎75)4527)

■オールアイシン政策制度フォーラム

とき▶11月23日(日)午後1時30分
ところ▶文化センター テーマ▶みんなで作えよう 現代の教育 定員▶500人 問い合わせ▶アイシン精機株式会社さわやかふれあいセンター・杉村さん(刈谷市/☎24)8032)

■第20回創の会手工芸作品展

チャリティーバザーも行います。
とき▶11月26日(日)午前10時30分~午後6時・27日(日)午前9時~午後4時
ところ▶市民会館 問い合わせ▶都築和子さん(福釜町/☎92)1246)

■バルーンアート教室

細長い風船を使って、動物や花などを作る全5回の講座です。
とき▶11月6日(日)午後1時30分~3時(1回目) ところ▶総合福祉センター 参加費▶1回



■北部ギターサークル

楽しくクラシックギターを学びませんか?男性3人女性3人の少人数で活動中で、男性はみな60歳以上です。定年後の余暇をもてあましている人、ギターに興味のある人、初心者でも大歓迎です。開始時間前の2時間は自主練習もでき、年1回の発表会もあります。一緒に楽しみましょう。

とき▶第1・3木曜日午後7時30分~9時
ところ▶北部公民館 会費▶月額4200円 問い合わせ▶浅野恒男さん(里町/☎98)5559)



300円 申し込み・問い合わせ▶でむし代表・深谷康子さん(☎72)0816)

■モノづくり王国探訪Part 7

とき▶11月23日(日)午前9時~午後4時
行き先▶デンソー高棚製作所、神杉酒造、歴史博物館 参加費▶1000円(昼食代など) 定員▶40人(超えた場合は抽せん) 申し込み▶11月6日(日)午前9時に生涯学習ボランティアセンターへ 問い合わせ▶生涯学習まちづくり企画人/☎090)9129)9222)

をだいま募集中

■凧展示会「手作り凧」

来年1月9日(日)~15日(日)に開催する展示会に展示する手作り凧や全国の凧を募集します。規格、申し込み方法などはお問い合わせください。
ところ▶市民ギャラリー 問い合わせ▶桜井風保存会・都築秀行さん(☎090)2340)4612)

■ソフトエアロ

音楽に合わせて日ごろの運動

不足を解消しましょう!

とき▶毎週火曜日午前9時30分~10時30分・10時45分~11時45分
ところ▶秋葉公園レストハウス 会費▶1時間▶月額3000円、2時間▶月額3500円 問い合わせ▶木村芳野さん(西別所町/☎72)4773)

■みちくさ(ささえあう親の会)

不登校、引きこもり、問題行動で悩んでいる親たちの集まりを開催します。
とき▶毎月第2・4火曜日午前10時~午後3時 費用▶1回500円 ところ▶文化センター 問い合わせ▶杉浦容子さん(百石町/☎76)2922)

■歌のサークル「フロイデ・ハモニー」

簡単な合唱曲や愛唱歌を歌います。
とき▶第1・3水曜日午後7時~8時50分
ところ▶文化センター 対象▶高校生以上で市内在住または近郊の人 会費▶月額1000円 問い合わせ▶鈴木好江さん(二本木町/☎75)2773)

Jump into the future

未来の主演

第19回全国短歌フォーラム in 塩尻特別賞

下田如奈さん
安城西中学校2年生

ゆつくりと不安が希望に変わる音
心を入れてフルートを吹く



「最初に受賞の知らせを聞いたときはちょっと驚きました。宿題に出された課題をこなすだけで、まさか賞がとれるなんて考えてなかったのでと飄々と語るのは、10月1日に長野県塩尻市で開催された「第19回全国短歌フォーラム in 塩尻」中学生の部特別賞に輝いた下田如奈さんです。中学生の部には全国から7500首の投稿があり、その中での、みごと第1席という栄誉です。

「課題は4首つくることでしたが、その中でもこの歌はすごく簡単にできました。心の中の気持ちがすうっと言葉になって出てきたんです。吹奏楽部に所属しているのですが、3年生の先輩たちが引退して、自分たちが頑張らなくてはならないというプレッシャーを、1年生の終わりから2年生の初めころまで大きく感じていました。けれども練習を重ねて、だんだん自分にも自信が付いてきて、怖くはないんだと思えるようになりました。不安が希望に変わったというのはそういうことです」

将来は和歌の世界で生きるのではなく、「保母さんになりたい」と言っていました。小学校3年生の時からピアノも続けているそうで、何年後かには、ピアノの伴奏だけでなく、フルートの伴奏で楽しく歌う園児たちの姿が目に見えそうです。文武両道ではなく文楽両道?頑張ってください。

Our children

元気っ子アルバム



古賀将嗣くん(7歳)
愛梨ちゃん(2歳)

ムシキング大好き将嗣とお風呂大好き愛梨の仲よし兄妹です。12月に2人そろって誕生日がくるから大変です。愛梨は来年幼稚園に行くよ。(古賀恵二さん・ともみさんのお子さん/二本木町)

野澤将くん(1歳)



ぼくの名前は、将です。はやくあんよができて、公園でたくさん遊べるようになりたい。(野澤憲一さん・由起さんのお子さん/今本町)



榎原壮真くん(3歳)
成真くん(1歳)

ぼくは毎日お兄ちゃんと外で遊ぶのが大好き。お兄ちゃんは三輪車、ぼくはスベリ台が好きで毎日、公園で元気に遊んでいます。(榎原洋紀さん・峰子さんのお子さん/安城町)

※掲載を希望する人は広報広聴係にご連絡ください。